

バイオインフォマティクス講習会 Vol.1 《2日間》

近年、分析技術の進捗により、例えば一度の分析ですべての遺伝子配列や遺伝子発現が予測できるほどの膨大なデータを得ることや、構造予測などでスクリーニングの効率を上げることが可能となる時代が到来しています。しかし、大量の計測データを活用するためには複数のアプリケーションを効率よく利用し、適切に処理する必要があり、Wet な研究領域においても DX 化・デジタル技術への対応が不可欠となりつつあります。

本講習会は、先に開催された研究交流発表会 2025 の内容を踏まえ、より実践的なスキル習得を目的としたステップアップ講習会となります。バイオインフォマティクス初心者や構造解析にこれから取り組む方を対象に、環境構築の基礎から AlphaFold による実践的な構造予測までを 2 日間で集中的に学ぶことができます。皆様のご参加をお待ちしております。

日時	令和 7 年 10 月 22 日(水)、23 日(木) 各日 9:30~16:30
場所	地方独立行政法人 京都市産業技術研究所 7 階 京都バイオ計測センター (京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館南棟)
内容	1 日目 9:30~16:30 データ解析のためのハードウェア (解説) UNIX 系 OS とアプリケーションのインストール ■講師 (地独) 京都市産業技術研究所 プロジェクト推進室長 山本佳宏 2 日目 9:30~12:00 UNIX コマンド等の基礎実習 プログラムの基礎(Python) ■講師 (地独) 京都市産業技術研究所 プロジェクト推進室長 山本佳宏 13:00~16:30 AlphaFold (アルファフォールド) を活用したタンパク質立体構造解析 ■講師 三井情報(株) バイオヘルスケア技術部 畑 宏明 氏 ※2 日間参加必須。PC 持ち込み不可。

開催形式	対面形式のみ
対象	構造解析に関心のある研究者・学生・技術者 (企業・大学・公的研究機関等)
定員	10 名 ※抽選方式。初めて参加される方を優先とさせていただきます。
参加費	無料
申込方法	こちらのフォームからお申込みください。 URL ▶ ▶ ▶ https://form.run/@bioinformatics-202501 ※令和 7 年 10 月 16 日(木)までに申込者に抽選結果をメールでお知らせします。
申込締切	令和 7 年 10 月 14 日(火)



参加申込フォーム

主催 京都市、(地独)京都市産業技術研究所
共催 (独) 日本貿易振興機構 (JETRO:予定)、バイオコミュニティ関西
協力 京都バイオ計測センターユーザーネットワーク、Biock 分析・計測分科会